

質問事項	要 旨
<p>1 来年度の予算編成について市長に問う</p>	<p>(1)平成27年度は総合計画・後期基本計画・中期実施計画の最終年度となり、総合計画の最終期間(平成28年度～31年度)への橋渡しの意味を持つ年度となるが、その予算編成は、来年4月の市長・市議選を念頭に入れた内容と考える。どういう点に重点を置き、編成をされるのか。</p> <p>(2)消費税10%増税の先延ばしについて市長はどう捉えているのか。またアベノミクス効果によって、市内経済は平成22・23年度から比較してまだ模様的に改善されつつあるとの市長の認識の下、平成25・26年度の産業振興分野は当初予算も補正予算も期待が膨らむ内容とは言い難い面があったと認識するが、平成27年度予算編成ではどう位置付けているのか。</p> <p>(3)平成26年度一般会計予算及び平成25年度一般会計決算に対する指摘・要望事項をどう位置付けし、具体化をはかるのか。</p> <p>(4)学校配当予算の拡充について</p>
<p>2 子どもの福祉・教育の充実について</p>	<p>(1)『母になるなら、流山市。』と掲げ、子育て世代の誘致を重視している市長の政治姿勢として、東葛地域で一番高くなっている保育料は軽減すべきではないか。また全国的に広がっている学校給食の負担軽減に向けた政策を本市でも導入すべきではないか。</p> <p>(2)小学校給食は自校直営を維持すべきと考えるがどうか。</p> <p>(3)小山小学校の校舎増築及び児童の増加対策について</p>
<p>3 災害対策について</p>	<p>(1)雪害対策の取り組みとして「凍結防止剤を自治会へ配布できるように今後検討する」と決算審査特別委員会で答弁しているが、その具体化はどうなったのか。</p> <p>(2)小中学校併設校に整備される下水道直流型のトイレは、他の避難所、とりわけ拠点となる既存の小中学校へ順次整備・拡大すべきだがどうか。</p>